

ロードマップ

ロードマップ (英語版では Roadmap) は [チケットシステム](#) のビューを提供します。プロジェクトの将来の開発計画と管理の役に立つでしょう。

ロードマップのビュー

基本的に、ロードマップは将来のマイルストーン (英語版では Milestone) のリストに過ぎません。マイルストーンの説明、例えば主たる開発方針などを [WikiFormatting](#) を使用して追加することができます。その上で、あるマイルストーンのターゲットとなるチケットは集められ、未解決チケットと解決済みチケットの比率がマイルストーン [チケットのグルーピングをカスタマイズする](#) ことによって、プログレスバーに複数のステータスを表示させる事ができます。(訳注: [TracIni#milestone-groups-section](#) を参照してください)

ロードマップでは、完了したマイルストーン や 期限のないマイルストーン の表示 / 非表示を選択することができます。完了したマイルストーンも表示する と 期限のないマイルストーンを表示しない が同時に指定された場合、期限はないが 完了したマイルストーンは、表示される でしょう 。

マイルストーンのビュー

各マイルストーンには概要を追加することができます ([WikiFormatting](#) 使用可) 。例えば、主とした目的を記述することができます。加えて、あるマイルストーンをターゲットとしたチケットをまとめて、未解決と解決済みのチケットの割合が [チケットのグルーピングをカスタマイズしたり](#) 複数のチケットステータスをプログレスバーに表示することが可能です。

特定のマイルストーンのページを見ることによって、簡単な統計に掘り下げることが可能です。デフォルトでは、未解決/解決済みの比率がコンポーネントごとに [カスタムクエリ](#) にリンクされています。

ロードマップ管理

適切な権限を持っているならば、Web インタフェース (ロードマップとマイルストーンページ) や Web アドミニストレーションインタフェースまたは、 `trac-admin` を使用して、マイルストーンの追加、編集、削除を行なうことができます。

Note: マイルストーンの概要は `trac-admin` を使って編集することは現在できません。

iCalendar 対応

ロードマップは、[iCalendar](#) フォーマットに対応していますので、好みのカレンダーアプリケーションを使って、計画したマイルストーンと関係する課題を追いかけることが出来ます。多くのカレンダーアプリケーションが iCalendar をサポートしています。

- [Apple iCal](#) Mac OS X 対応
- [Mozilla Calendar](#) 複数のプラットフォームで使用可
- [Chandler](#)
- [Korganizer](#) ([KDE](#) プロジェクトのカレンダーアプリケーション)
- [Evolution](#) iCalendar 対応
- [Microsoft Outlook](#) iCalendar ファイルの読み込み可 (これは、Outlook の新しい静的カレンダーとして見えます。)

ロードマップを購読するために、ロードマップのページにある [iCalendar](#) のリンクをコピーします (リンクはページの下の方にあります)。そして、カレンダーアプリケーションで "リモートカレンダーを購読" (またはこれに似たアクション) を行い、コピーした URL を貼り付けるだけです。

Note: カレンダーの中に (T0-D0アイテムとして) チケットが含まれているので、リンクをコピーするときに認証されている必要があります。あなた自身が担当者で、マイルストーンに関するチケットのみ見ること

より詳しい iCalendar についての情報は [Wikipedia](#) で見つけることが出来ます。

See also: [TracTickets](#), [TracReports](#), [TracQuery](#), [TracRoadmapCustomGroups](#)